



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2021年10月19日朝刊西部版

都田南小放送委員会の2人のインタビューに答える武井会長＝浜松市北区都田町

白昭開拓の記憶 発刊



北区の語る会

浜松市北区の三方原台地にある都田町白昭の歴史を継承する「白昭の歴史を語る会」は、このほど、満州から引き揚げた人々が同地を開拓した日々を記憶を記した挿絵入り実録本「都田白昭満州開拓村物語」を発刊した。

戦中戦後の苦難 詳記



完成した「都田白昭満州開拓村物語」

満州事変を契機に浜松から満州の開拓地「白坦昭」へ渡った人々が、終戦時のソ連軍の侵襲を受け逃避した出来事など、壮絶な苦難の数々を詳記している。帰国後たどり着いた三方原の一角を白坦昭に由来した「白昭」と名付け、一から新たな村を築いた歴史の一つ一つが詰まっている。開拓に携わった80〜90代の体験者の証言を元に、ともに同地で校長を務めた元教師の柴田宏祐さん、中村敏之さんが文、絵をそれぞれ担当した。

同会の武井俊夫会長が書いた開拓の歴史資料を読み感銘を受けたという都田南小の山下幹夫校長が発起人となつた。13日には同校放送委員会の小沢直子さん(12)、上村悠月さん(12)が武井会長にインタビューを敢行。武井会長は「当時の人々がどんな気持ちで困難を乗り越え、現在に至ったかを皆さんにも知ってもらいたい」と語つた。

①現在の浜松市北区の三方原台地にある都田町に「白昭」の地名が名付けられているのはなぜか。記事を参考にしながら、説明しなさい。

(例) 1931年に起きた満州事変を契機に、浜松から満州に渡った人々が開拓した土地の地名が「白坦昭」であったので、満州から引き揚げた人々が「白坦昭」の地名から名付けた。

②満州から引き揚げた人々の開拓当時の思いを、浜松の地元の小学生がインタビューをして元教師が文や絵を担当してまとめた実録本を何というか。記事中から抜き出して答えなさい。

都田白昭満州開拓村物語

③あなたの住む地域で、戦争遺跡として周囲に伝えていきたいものを一つ挙げ、具体的に説明しなさい。

(例) 島田市に残る第二海軍技術廠牛尾実験所跡遺跡 御前崎市に残る旧陸軍観測所などを説明。

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 伊藤大介(静岡聖光学院中学・高校 教諭)

(中学校～高校/社会、総合)